

ているのですね。

皆さんには、これから限らない未来が待っています。み仏さまに見守られながら、精一杯大きな夢をえがいてみてください。

（辻本）

〔法話〕 入学式③

入学おめでとう。一年生。みんな大きくなりました。

一つみんなに聞いてみましょう。難しいですよ。よく聞いてください。

皆さんきょうだいはありますか。お兄さん、お姉さん、妹さん、弟さん。

男の子手をあげて……。あなたに妹さんがいるとします。自分はお兄さんですね。よく考えて見てください。妹さんが生まれて来る前、あなたはお兄さんでしたか。そう、違います。妹さんが生まれたから、あなたはお兄さんになったのですね。

じゃあ女の子。あなたにお兄さんがいるとします。あなたが生まれてくる前から、お兄さんはお兄さんでしたか……。違いますね。あなたが生まれて、はじめてお兄さんと呼ばれるようになったのです。

兄弟のない人もいます。じゃ、こう考えましょう。あなたが生まれて来る前、お父さんやお母さんは、お父さんやお母さんでしたか……。

何か頭が混乱してきましたね。でも、こう考えると簡単です。あなたが生まれたから、初めてお父さんはお父さんになれたのです。初めてお母さんはお母さんになれたのです。子どもがいなくて、だれもお父さんやお母さんと呼んでくれませんか。世界中で、お父さん、お母さんと呼ぶことができるのは、あなただけですものね。

ちょっと難しくて頭が混乱した人は、あとでゆっくり考えてください。

仏さまの教えは、決して難しいものではありません。

例えば、ペランダの植木鉢に花の種を植えたときとしましょう。どれほど素晴らしい花の種だったとしても、水がなければ芽を出すことはできません。また種や水があっても、太陽が照らさなければ、絶対に育たないのです。仏さまは、いろいろなものがあって、それがみんなつながり合っている。一つとして関係のないものはない。それが世のなかの姿なのだと言っておられるのです。

そして大切なこと。だから努力しよう、怠けないようにしようと、教えられるのです。ひとりの人が怠けると、ひとりだけの責任ではすみません。みんなに、その怠けるところが伝わります。これからは、みんなと一緒に生活するのだということを、一番大切にしてください。

今日は、入学、ほんとうにおめでとう。

（山本）